



## 株式会社中部エアークリーナー 創立30周年記念式典代表挨拶

グループを代表いたしまして、厚く厚くお礼申し上げます。

ご存じの方もいらっしゃるかと思いますが、中部エアークリーナーは30年前、私が26歳の時に立ち上げた会社です。創業当時は資本金、従業員ともに少なく、吹けば飛ぶような小さな会社でした。諸経費込み5万円で購入したカローラバンにメンテナンスの道具を積み込んで、朝から晩まで毎日走り回っていました。

気がつけば、従業員も5人、10人と増え続け、来賓の皆様のおかげもあり、今では30人以上、拠点も名古屋、浜松と広げることができました。

空調業界で生き残るため、ナンバーワンではなく、オンリーワン企業を目指し、地中熱空調『ジオサーモ』の開発、業界唯一の『差圧測定システム』を採用したフィルター再生、データ予測型メンテナンスシステム『リミットコントロール』、設備から発生する熱エネルギーを利用した『エネサークル』など、オンリーワンのオリジナル製品の開発にも積極的に挑戦してまいりました。

わが社の提供する『ひとつ上の空気』は多くのお客様から高い評価をいただいていると自負しております。

また、2014年には事業計画通り本社ビルを移転、売上も順調に伸びており、16年度はグループ累計14億円を超え、経常利益も初めて6000万を超えることができました。

昨年からは企業責任の一環として、主要取引先OSG様のグループ会社でもあるプロバスケットリーグ『三遠ネオフェニックス』、及びモータースポーツ『エアリフレッシュ』のスポンサー活動を通し、少しずつではありますが社会貢献への取り組みを始めています。

30年を経た今日、わが社はまだまだ微力ではありますが、一部部門においては業界トップクラスの実績を誇る企業へと成長できました。会社発展のために努力してくださった皆様方のおかげと感謝しております。

また、社員のみなさんや協力業者のみなさんにはずいぶん苦勞をおかけしたと思います。さまざまな困難にも耐えていただいたと思います。

この場をお借りして心より深くお礼申し上げます。

30周年を転機ととらえ、創業当時の初心に帰り、現状に甘えることなく、これからも皆様の期待にお応えできるよう、社員一同尽力してまいります。

本日を新たな飛躍への第一歩として『挑戦志向』を掲げ、全社一丸となって未来へ向かってスタートを切っていきましょう。

最後になりましたが、ここにお集まりの皆様とご家族の方々のご健勝を祈念し、創立30周年記念のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

株式会社中部エアークリーナー  
代表取締役 黒野明夫



